

市第78号議案 令和5年度横浜市一般会計補正予算(第4号)(関係部分)

歳入歳出補正予算内訳

合計: 3,662,965 千円

増額補正 6事業 3,662,965千円
繰越明許費補正 4件

1 電力・ガス価格高騰対策

合計: 740,000 千円

(1) 学校管理費(小・中・高・特支)

740,000 千円

(単位:千円)

校種別	12月補正前 現計予算	補正額	補正額				12月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
小学校	4,664,085	473,704	-	-	-	473,704	5,137,789
中学校	1,504,811	197,377	-	-	-	197,377	1,702,188
高等学校	341,488	37,492	-	-	-	37,492	378,980
特別支援学校	190,992	31,427	-	-	-	31,427	222,419
合計	6,701,376	740,000	-	-	-	740,000	7,441,376

燃料価格高騰の影響に伴い、学校の光熱費(電気・ガス料金)が予算額を大幅に上回るため、不足分について新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、増額補正を行います。

◆実施概要

対象施設 : 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 (全校)
 対象経費 : 光熱費 (電気・ガス料金)
 積算方法 : 4月～9月分は実際の支出額を計上し、10月～3月分は、令和4年度実績額に4月～9月における前年からの伸び率を乗じて算出しています。

2 事業の執行状況に合わせた補正

合計: 2,322,965 千円

(1) 教科書改訂に伴う指導書等購入費(小学校 学校運営振興費ほか1事業)

720,887 千円

(単位:千円)

校種別	12月補正前 現計予算	補正額	補正額				12月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
小学校	3,803,525	695,334	-	-	-	695,334	4,498,859
特別支援学校	208,945	25,553	-	-	-	25,553	234,498
合計	4,012,470	720,887	-	-	-	720,887	4,733,357

小学校の教科書改訂に伴う指導書の購入については、多くの指導書において指導者用デジタル教科書が含まれた形態で販売されることになりました。今後、デジタル化による更なる授業内容の充実や教員の負担軽減を図るためにも、従来の指導書に加え指導者用デジタル教科書が必要です。教員が十分に授業準備ができるよう、年度末までに導入するため、購入に係る費用を補正します。

◆実施概要

実施対象 : 小学校(全校)、特別支援学校(小学部)各学年分

(2) 小中学校整備事業**1,602,078 千円**

(単位:千円)

事業名	12月補正前 現計予算	補正額	補正額				12月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
小中学校整備事業	14,504,040	1,602,078	172,305	-	1,427,000	2,773	16,106,118

小学校建替工事について、国庫補助事業の認証が増額になったことや資材単価高騰等に伴い事業費を補正します。

また、児童生徒数見込みを踏まえ、不足教室対策・少人数学級整備に必要な事業費を補正します。

◆実施概要**ア 小学校建替工事 (837百万)**

対象校 : 上菅田笹の丘小学校、菅田の丘小学校、榎が丘小学校、勝田小学校

※菅田の丘小学校建替工事については、あわせて繰越明許費の設定も行います。

(「4繰越明許費補正」(1))

イ 不足教室対策・少人数学級整備 (765百万)

対象校 : 児童生徒数見込みを踏まえ、教室数の不足が見込まれる小・中学校(31校)

3 公共工事の平準化に向けた対策(6年度予算の前倒しとして実施)**合計:****600,000 千円**

6年度実施予定の公共工事を前倒して計上し、5年度中から工事や準備を進めることにより、施工時期の平準化を図ります。あわせて、繰越明許費を設定します。(「4繰越明許費補正」(2))

(1) 校地整備事業**120,000 千円**

(単位:千円)

事業名	12月補正前 現計予算	補正額	補正額				12月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
校地整備事業	775,416	120,000	-	-	-	120,000	895,416

校地整備事業では校庭整備やがけ対策等のほか、校地及び付帯施設の不具合箇所に対する補修工事を行います。年度の切替わりの時期においても切れ目のない対応を行うこと、かつ施工時期の平準化を図ることを目的に、補修工事に係る経費について前倒し補正を行います。

◆実施概要

工事対象箇所 : グラウンド、運動施設、擁壁、舗装等の補修工事

(2) 市立学校空調設備整備事業**90,000 千円**

(単位:千円)

事業名	12月補正前 現計予算	補正額	補正額				12月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
市立学校空調設備整備事業	896,595	90,000	-	-	-	90,000	986,595

更新時期を迎える普通教室の空調機は、埃等の汚れにより効きが悪い状況が発生していることから、空調機の内部洗浄により更新までの期間、空調機能の回復と故障リスクの低減を図ります。

また今後、普通教室等における既存空調の計画的な更新に向けた調査を行うため、前倒し補正を行います。

◆実施概要**ア 空調機内部洗浄 (70百万)**

対象学校数 : 平成23年度～平成24年度に空調機を設置した70校を対象に内部洗浄を実施します。

イ 空調機調査 (20百万)

調査内容 : 空調機の状態を把握し、今後の施工計画を立てるための調査を実施します。

(3) シャッター改修事業

390,000 千円

(単位:千円)

事業名	12月補正前 現計予算	補正額	補正額				12月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
シャッター改修事業	350,000	390,000	-	-	-	390,000	740,000

老朽化しているシャッターについては、保全計画に基づき順次、下部式シャッターから上部式シャッターに改修を行っています。また、保守点検結果の把握、危険を未然に防ぐために不具合箇所の改修も順次進めています。施工時期の平準化を図ることを目的に前倒し補正を行います。

◆実施概要

対象台数 : 400台

4 繰越明許費補正

合計: 860,000 千円

(1) 小中学校整備事業

260,000 千円

菅田の丘小学校建替工事において、建築資材の納期の遅延や猛暑日による作業中断などにより、今年度中に工事が完了しないことから、工事費を繰越します。

(2) 公共工事の平準化に連動した補正に係る繰越事業

600,000 千円

ア 校地整備事業

120,000 千円

イ 市立学校空調設備整備事業

90,000 千円

ウ シャッター改修事業

390,000 千円